

# 3年生・進路講話

～進学指導重点校事業～

進路指導課

6月12日（月）7限・総合学習の時間に、「3年生進路講話」を行いました。河合塾・英語科講師の室田芳丘先生にお越しいただき、漠然とした受験に対する不安を取り除き、受験勉強を「楽」と考えて取り組むことについてのアドバイスをいただきました。



## 【生徒の感想より】

- ・講話を聞いて、勉強を継続して頑張るためには、辛くないような勉強をすることが大切だとわかりました。そのために、理解できているところとできていないところを○△×で分けて、分からないところだけを勉強していきたいです。また、長い時間でだらだらと勉強するよりは、目標を低く決めて、集中してすぐに終わらせるという勉強の仕方とてもいいと思いました。
- ・どうすると効率が良いかが分かったと思います。教えてもらった方法を自分でどう生かすかが大切だと思うので、頭の中に入れて生活したいです。面白おかしく話してくださったので、しっかり聞けました。
- ・少し自分には国公立大学が難しいのではないかと考えていたところがあって、講話を聞いて、少しの努力を毎日続けることや、自分に無理のない範囲で続けることが大切と聞いて、これからは少しでもいいから、頑張ってみようという気持ちになりました。
- ・勉強を続けることが苦手でいつも辛かったです。でも、よく考えてみると、自分で無理をして苦しめているだけだということが、よくわかりました。自分にあった勉強方法、目標の設定、進め方など多くのことを学びました。
- ・私は一日にもものすごいノルマを作って、できなくなって、一日何もやらなくて、さらに落ち込むことがありました。今日の話は、私にとって、どうしていけばいいのか一番悩んでいたことでした。続けていくことが一番大切だと思って、自分の考え方をもう一度直していきたいです。